福嶋縣下岩代國耶麻郡磐梯山一名會津富士と云ハ海面より高さ三千六十尺絶頂に雪斷ず南の麓一里半程に猪苗代の湖水あり噴火山なる事は明あれど本年七月十五日午前七時三十分

猫魔山

猪苗代湖水

福嶋縣下岩代國耶麻郡磐梯山一名會津富士と
云ハ海面より高さ三千六十尺絶頂に雪斷ず南
の麓一里半程に猪苗代の湖水あり噴火山なる
事は明あれど本年七月十五日午前七時三十分
ごろ突然噴火して害を被りし家屋百九十五戸
二丈餘の下に埋没せし戸數四十四戸潰家四十
三戸半潰十二戸死亡せし者凡五百名餘死躰發
顯の者四百七十名餘負傷して目下治療中の者
三十七名餘
斃馬發顯の類四十五頭餘ハ明瞭ならす
全山噴火せし事物ゝ見えず今より三百年前慶
長十六年に此地方大地震あり山崩れ川溢れた
りといへど詳細を知らず此山脈ハ西に延て猫
魔山北に連りてアラヽヤ峠若松近きに湯川夫
より西に大鹽と云所有て井鹽を出す檜原と云
鑛山有コガイ村ハ硫黄を出す山の西南の廻り
に沼尻、横向、川上あんど四所の温泉あり里程
ハ若松より六里本宮停車場より八里あり
噴火の模樣ハ午前七時三十分ごろ轟然たる音
響けり此響雷鳴あらんと云或は山鳴にて地震
の前兆ならん云合りしところ西北の山間より
鋭き青黒き雲現れ暫時の間に雲先放れ其形次
第に圓く笠の如く薄黒き雲となり跡の雲ハ擴
かるに隨ひ灰白色とあり芥子粒の如き物降り
しかハ仝八時ごろ其大きさ一寸四方へ一個位
の割石ふり留りたる跡ハ粉末狀のもの頻り降
草木の葉ハ恰も積雪の如く本宮より北に降ら
ず南に多く安積郡田村郡へも次第にふる笠の
如き形せし雲ハ消て全く降り止みしハ同十時
ころなりと山の麓ハ如何なりけん噴出せし土
砂の爲に川流止り檜原ハ沼となり噴火震動今
に止まず該山二里四方ハ噴火灰燼の爲ゝ草木
枯死長瀬川流滯して二里四方に溢れ因て直ち
に防禦に力を盡せる人民の慘狀目も當られぬ
有様なり
東京京橋區西紺屋町秀英舎印行
猫魔山
檜原鑛山
コガイ村
川上
横向
沼尻
温泉場
歳英筆
明治廿一年七月廿八日印刷
仝年仝月 日出版
印刷兼發行者 京橋區尾張町二丁目壱番地 佐々木豊吉

猪苗代湖